

原発のない北海道の実現を求める「全道100万人」署名

2014年 月 日

北海道知事

高橋 はるみ 様

【要請趣旨】

九州電力・川内原発（鹿児島県）の「再稼働」に向けた動きが加速しています。泊原発3号機をめぐることは、地震が襲った場合の最大の揺れを示す「基準地震動」を決めるための審査が続いており、「再稼働」は見通せない状況となっています。また、「再稼働」に必要な地元同意の範囲も明確になっていません。

大間原発からわずか30*。圏内にある函館市は、市民の生命・安全を守るため、「大間原発の建設差し止め」を求める訴訟を起こしました。また、幌延「深地層研究センター」で研究している、10万年間も監視が必要な「核のごみ」の「地層処分」はただちに見直すべきです。

福島原発事故は、私たちに、あらためて「核と人類は共存できない」ことを認識させました。命と暮らしを守るため、子どもたちの未来のために、脱原発社会の実現に向け、次の事項を要請します。

【要請事項】

1. 泊原発の「再稼働」を容認しないこと。
2. 大間原発（青森県大間町）の建設中止を関係機関に要請すること。
3. 道の「核抜き条例」にもとづき、「核のごみ」の最終処分場は受け入れないこと。
4. 「原発ゼロ」社会の実現に向け、再生可能な自然エネルギーを積極的に導入すること。

氏名	住所

さようなら原発1000万人アクション北海道「呼びかけ人」



倉本 聡
(脚本家)



雨宮 処凛
(作家・活動家)



小野 有五
(北大名誉教授)



西尾 正道
(北海道がんセンター名誉院長)



麻田 信二
(北海道生協連会長理事)

呼びかけ団体

取り扱い団体

さようなら原発1000万人アクション北海道
〒060-0004 札幌市中央区北4条西12丁目
ほくろうビル2F 北海道平和運動フォーラム気付
Tel 011-231-4157 Fax 011-261-2759

※ 上記個人情報は本目的以外には使用しません。